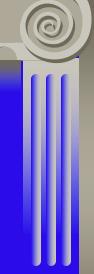
## パウロの宣教旅行

私のいのちは少しも惜しいとは思いません 使徒20:24







# クラス 2「パウロの初期の働きと使 徒との交わり」

- ◆タルソ出身のパウロ
- ◆ユダヤ人のパウロ
- ◆ローマの市民権を持つパウロ
- ◆パウロの生涯

## タルソ出身のパウロ

使徒21:39 パウロは答えた。「私はキリキヤのタルソ出身のユダヤ人で、れっきとした町の市民です

パウロはタルソで生まれ裕福なユダヤ人家族により育てられた。

少なくても、姉妹が一人いた

(使徒23:16ところが、パウロの姉妹の子...)



#### タルソの歴史

- →698BCアッシリアの支配
- ◆333BC:アレクサンダー大王
- ◆セレウコス王朝の支配
- ◆67BC:ローマ征服、キリキア州にする。タルソが首都
- ◆皇帝アウグストスの時代、免税の特権
- ◆哲学、文化系の学びは全体的にはアテネとアレクサンドリアより優れていた

## タルソの特徴

- ◆大学都市の様だった、しかし留学生は 少なく、現地出身の学者
- ◆裕福な都市
- ◆キリキウムと言う黒山羊の毛がとれた
- ◆これにより特種なテントをつくれた
- ◆ローマの影響が強い都市
- ◆ローマへの愛国心が強かった









## タルソの特徴

使徒23:34-35 総督は手紙を読んでから、パウロに、どの州の者かと尋ね、キリキヤの出であることを知って、「あなたを訴える者が来てから、よく聞くことにしよう。」と言った。そして、ヘロデの官邸に彼を守っておくように命じた。

カエゼリアの総督の前ではタルソ出身で あることによって、パウロは特別扱いを受 けた

- アイリと3:5 私は八日目の割礼を受け、イスラエル民族に属し、ベニヤミンの分かれの者です。きっすいのヘブル人で、律法についてはパリサイ人
- パウロは自分がきっすいのヘブライ人であることを誇りに思っていた。
- ローマ市民権持ちよりもユダヤ人であることが自分の存在を定義した。



- バビロニアの捕囚ディアスポラによってユダヤ人たち が世界中へ移動した
- ヘブライ語話すーー ヘブライ人
- ギリシャ語話すーー ヘレニスト
- ヘブライ人は会堂の礼拝に行きアラム語使用
- ヘレニストはギリシャ語訳の旧約聖書セプテュアギン タをつかっていた

タルソで生まれたユダヤ人は普通ヘレニスだった。しかしパウロは自分がヘブライ人だとこだわりがあった

#### 何故?

使徒22:3「わたしは、キリキア州のタルソスで生まれたユダヤ人です。そして、この都で育ち、ガマリエルのもとで先祖の律法について厳しい教育を受け、今日の皆さんと同じように、熱心に神に仕えていました。

パウロが育ったこの都とはエルサレムだった。 12歳位の時からエルサレムに送られ、ガマリ エルのもとで学んだ。これは

裕福なヘブライ人家族がやることであった。イエスと同じ位の年齢のパウロだったが、エルサレムで会うことはなかった。

十字架の時にはすでにタルソに戻っていた。

#### ローマの市民権持ちのパウロ



キリキアムでテントをローマ軍のためにつくり、国に貢献したことが市民権獲得となる

ローマ市民権はもともとローマ市の自由な 身分のみに与えられていた、帝国が広がるにあたり他の人にも与えられた

(G)

使徒22:27 -29 千人隊長はパウロのところへ来 て言った。「あなたはローマ帝国の市民なのか。わ たしに言いなさい。」パウロは、「そうです」と言った。 千人隊長が、「わたしは、多額の金を出してこの市 民権を得たのだ」と言うと、パウロは、「わたしは生ま れながらローマ帝国の市民です」と言った。そこで、 パウロを取り調べようとしていた者たちは、直ちに手 を引き、千人隊長もパウロがローマ帝国の市民で あること、そして、彼を縛ってしまったことを知って恐 ろしくなった。



ローマ市民権持ちには色々な特権があった。裁判なしでは罰せられることは禁じられていた。

使徒16章フィリピで鞭打たれたが、実はそれは大きな違反だった。パウロは訴えることができた。

"Civis Romanus Sum" 私はローマ人です

これにより多くの総督や皇族にキリストを伝えることができ、宣教のためになった

## パウロの生涯

出来事 聖句 年間 年齡 使22:3 タルソ誕生育ち AD1-13 13 13 使22:3 ガマリエル校(エルサレム) 14-19 6 19 タルソ帰国テント職、ラビ 20-33 13 **32** 使8.9 クリスチャン迫害、回心 33-34 1 33 34-36 3 ガ1:13-17 アラビア滞在 36 ガ1:17,使9:19 ダマスコへ戻る 37 数ヶ月 **37** ガ1:18、使9:26 エルサレムへ戻る **38** 数ヶ月 38 使9:30 タルソへ戻る 38-44 6 44 使11:25 バルナバとアンティオケ 45 45

パウロの生涯

聖句	出来事	いつ	年間	年龄
使1 <mark>3:1</mark>	第一宣教旅	转 46-4	48 3	48
使1 <mark>5:1</mark>	エルサレム会	会議 49	数ヶ月	49
使1 <mark>5:36</mark>	第二宣教権	<b>旅行</b> 49-	52 3	52
使18:23	第三宣教権	<b>旅行</b> 53-	58 6	58
使21:17	エルサレム	での逮捕 58	数ヶ月	58
使23:31	カエゼリアで	での監禁 58-0	50 2	60
使27:1	ローマへの	旅 60-6	1 1	61
使28:17	ローマの最	初監禁 6	1-63 3	66
獄中書簡	ミニストリー	63-66	3	66
	殉教	67	数ヶ月	67